

m a n u a l

マニュアル制作業務のご紹介

PFUテクニカルコミュニケーションズ株式会社

私たちは、

コンピュータのハードウェアやソフトウェアの
マニュアルを制作しています。

マニュアルに書いてある通りに操作したら「できた!」「わかった!」と
言ってもらえるように、ハードウェアやソフトウェアを購入される
ユーザーの顔を想像しながら、製品開発部門や検査部門と一緒に、
ひとつのマニュアルを作り上げていく、
そんな、やりがいのある仕事です。



マニュアルとは、製品の「仕様」や「使い方」、「トラブル時の対処方法」などが記載された、ユーザー向けのドキュメントです。制作したマニュアルは、製本されて紙として提供されたり、電子媒体（CD-ROM等）として提供されます。また、インターネットで公開する場合があります。

日本語版マニュアルの制作（企画／執筆／編集）はもとより、日本語版マニュアルを翻訳して英語版マニュアルを制作したり、原典（英語）を和文に翻訳して日本語版マニュアルを制作するといった、ローカライズ業務も行っています。

和文 マニュアルの 制作

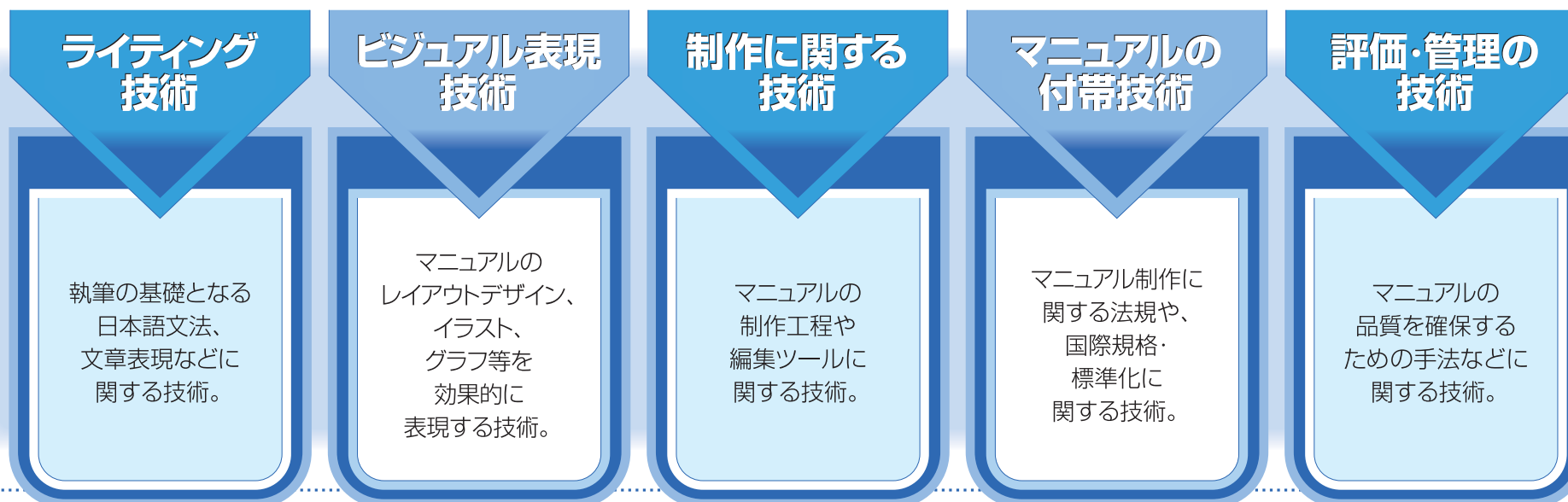
製品の仕様が記載された仕様書をもとに、対象読者（ユーザー）の技術レベルや利用状況の分析を行い、マニュアルの「企画」、「設計」、「執筆」、「編集」、「評価」といった工程を通して、ユーザーにとって使いやすく・分かりやすいマニュアルを提供しています。

マニュアルの ローカライズ （日英・英日）

原典（日本語マニュアル又は英文マニュアル）からの単純な翻訳ではなく、翻訳者自身が実際に製品を操作したり、開発者とレビューをすることで、ユーザーの視点に立った翻訳を行っています。英訳の場合は、英語独自の表現技法を駆使したブラッシュアップを行い、和訳の場合は、日本語におけるテクニカル・コミュニケーション技術を応用して、「わかりやすさ」を重視したマニュアル制作を心がけています。

* テクニカル・コミュニケーション技術とは、多様な情報を、利用者の立場で分かりやすく説明・伝達する技術です。こうした技術を持った人を「テクニカル・ライター」と呼びます。

私たちの仕事では、次のような技術が求められます。これらの技術は、業務を通じて習得する部分が多くあります。



上記以外に、ITスキルが必要となりますので、一般的なOAツールの操作習得に加えて、基本情報技術者やシステムアドミニストレーターの資格を有している方が望ましいです。また、ローカライズの業務では英語のスキルが要求されますので、英語関連の資格があれば、スキルを有効に活用できます。

- マニュアル制作全般に関する技術レベルを判定する試験として「TC技術検定試験」(主催:テクニカルコミュニケーター協会)があります。当社のライターが多くがこの資格を有しています。
- マニュアル制作にはDTPツール(Desk Top Publishing)を使用します。このDTPツールを使用して、情報を「読みやすく」「見やすく」表現する技術を問う試験として「DTP検定」(主催:社団法人 日本経営協会)があります。
- ローカライズ業務の場合、TOEICのスコアは、600点以上が望まれます。



Q. 本の編集をする仕事ですか？



A. 基本は同じですが、コンピュータのマニュアルですので、IT関連のスキルが必要になります。また、エディターというより、むしろ、技術ドキュメントを執筆するテクニカルライターとしての要件が強く求められます。



Q. どのような体制でマニュアルを制作しているのですか？



A. 個人プレーではなく、「ライター」「チェッカー」「リーダー」がチームとなって取り組むことで、相互に技術を補完し合いながらマニュアルを作っています。



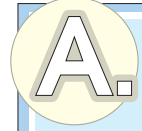
Q. 英語の資格はありますが、翻訳業務は未経験なのですが...



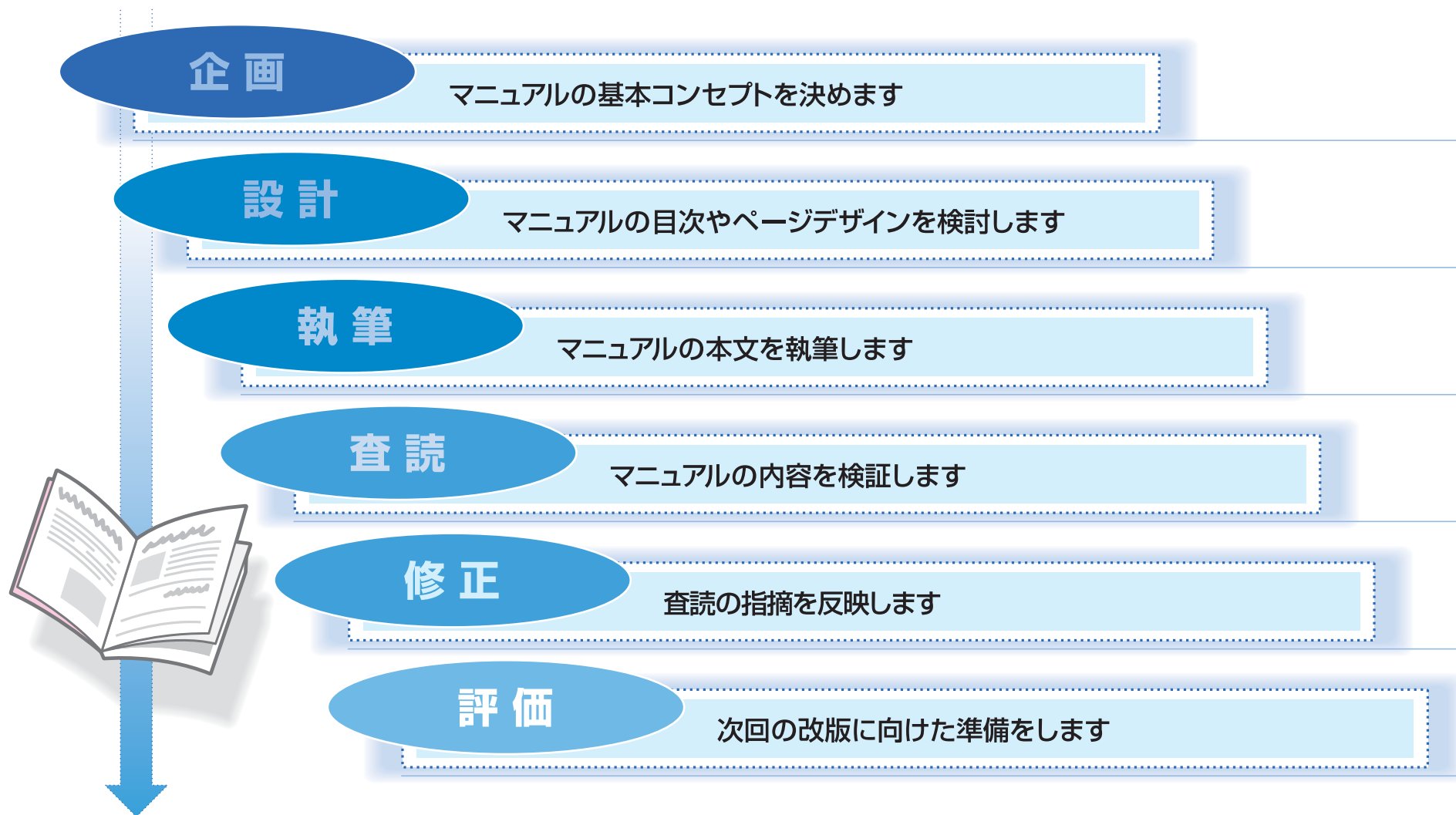
A. 私たちの仕事は、標準的な手順が決まっており、まずはそれに従って仕事の流れを覚えていただきます。また、部分的な翻訳作業から取り組んでもらいますので、一定のスキルをお持ちであれば、段階的に業務内容を理解していくことが可能です。



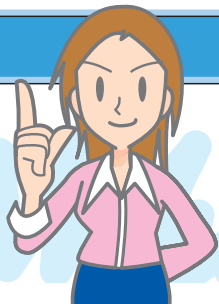
Q. スキルアップのための教育はどのようになっていますか？



A. 入社後の一定期間は当社の教育体系に準拠して、経験年数に応じた階層別教育により、スキルアップを図ります。その後は、各自の目指すべき技術領域に応じた専門教育を実施することで、分野別に特化した人材育成を図っています。



●文章の構成力



マニュアルはだれが読んでも正確に理解できるものでなくてはなりません。文章を書くのが好きなことはもちろん、使う人の立場に立ってわかりやすく説明しようという姿勢が大切です。そして、ものごとの全体をみて、論理的に構成しながら文章を組み立てていく能力が求められます。

入社5年目 和文マニュアルライター

●製品への興味や知識



制作するマニュアルはIT分野が中心です。そうした分野への興味と基礎的な知識があり、操作に慣れていることが必要です。また、ものづくりが好きで最新のテクノロジーに関心がある方、大歓迎です。

入社2年目 和訳担当

●計画性と責任感

納期厳守はいうまでもありません。計画性をもってスケジュールどおりに業務を遂行していく意志、そして正確性へのこだわりも人一倍必要です。



入社4年目 英訳担当

●フレキシブルな対応と粘り強さ

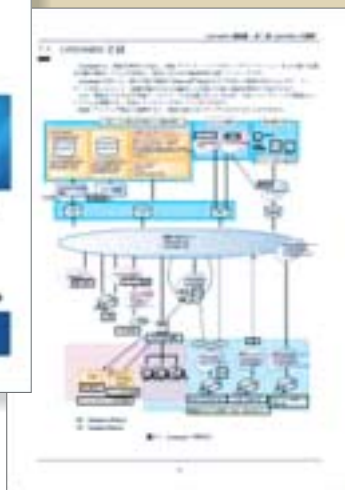


製品の企画、開発から提供に至る期間、マニュアル制作も同時に改良、修正を繰り返しながら進められます。お客様の要望にそのつど応じられるフレキシブルな対応も必要です。さらに、何ごとにもくじけない粘り強さも必要です。

入社6年目 制作ディレクター

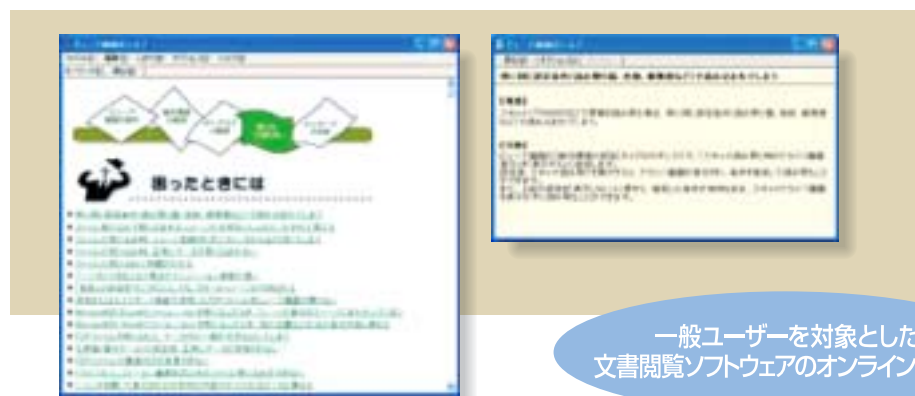


SEを対象とした
帳票設計ソフトウェアのマニュアル



システム管理者を対象とした
文書管理ソフトウェアのマニュアル

* SE : システムエンジニア



一般ユーザーを対象とした
文書閲覧ソフトウェアのオンラインヘルプ

